

城址保存会2年度がスタート

市長、教育長に要望書わたす

二年目を迎えた保存会として、初年度に行った活動の報告と新年度以降の市や教育委員会の松井田城址保存への 10 項目の要望をまとめて、7 月 4 日、茂木英子市長に、5 日には新任の竹内徹教育長へ提出し懇談しました。また、要望書に対する市の回答が 8 月 7 日、大竹学習の森所長、萩原観光課長から示されましたが、市の予算が厳しいといいながらも、最低限、古くなった案内板の新設だけは何とか実現してほしいと、小板橋会長、会計、事務局長から、重ねて要望しておきました。

第 2 回歴史講演会の講師決定

黒田基樹先生来る！

- ・11 月 11 日(日) 午後 2 時より
- ・松井田文化会館大ホール

小田原北条氏や安中氏についての研究では第一人者の黒田先生に講演依頼をした所、快諾をいただきました。黒田先生は、NHK 大河ドラマ「真田丸」の時代考証を担当された歴史研究家であり、2010 年安中市学習の森で「戦国期の安中氏の動向」と題して講演もされている方です。現在、駿河台大学教授。副学長

大道寺政繁公の供養祭開かる

元松井田城主、大道寺駿河守政繁公の墓地がある、補陀寺(松井田町新堀)で 7 月 19 日、政繁公の命日に、昨年に続いて、補陀寺檀家のみなさん、松井田城址保存会の皆さん 22 人ほどが集まって、供養祭が行われました。観音堂

に安置されている政繁公の木像と掛け軸が掲げられる中、足利住職の読経の後、檀家代表でもある、小板橋治徳会長から「政繁公の墓に刻まれている文書」(墓碑)などについて説明がありました。その後お墓の前で焼香しました。

大阪からクラブツーリズム 36 名が松井田城址の見学に

7 月 8 日(日)、たまたま草刈り作業に参加していた会員のもとに、いきなり 36 人もの見学者が連続掘堀付近に現れました。一行は、前日、吾妻の「岩櫃城址」を見学し安中に泊まって、松井田城址を見に来られたとのこと。小板橋会長が見学者のみなさんへ一通りの説明をすると、みなさん感激して帰られました。



会長から説明を聞く大阪からのみなさん

新たな遺構を調査し整備 「碓氷のつどい」で報告します

齋藤慎一先生も著書の中で「きわめて珍しい松井田城址独特な遺構」と評価されている、土塁の上を登るルート(梅ヶ谷津・碓氷神社の南)が 8 日の草刈りで整備されました。「水の手」の認識が変わるかもしれません。詳しい報告は、10 月 14 日の「碓氷のつどい・松井田城の魅力」(松井田中央公民館・南研修室)で、市民に説明する予定です。パネルや、資料も豊富です。友人を誘って、皆さん、ぜひお出かけください。